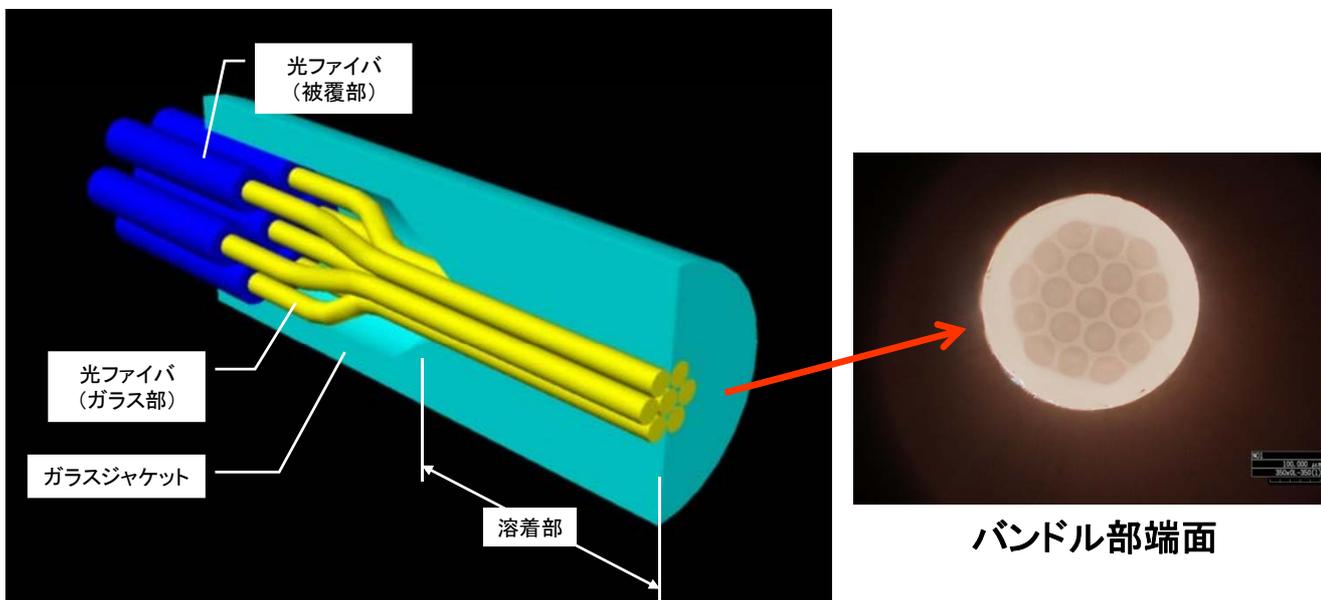


N x 1 Fused Bundle Fiber

N x 1 溶融型バンドルファイバ

ジャケット化技術を用いて、複数本の光ファイバを接着剤を使用せずに束ねた溶融型のバンドルファイバです。溶融型バンドルファイバ作製時に用いる熱源は、ジャケット化技術と同じく放電・抵抗加熱炉・マイクロトーチです。バンドル化時の外径寸法に応じて熱源を使い分けます。本技術は、前述の通り接着剤を使用しませんので、耐熱性に優れ高温環境化でご使用いただける点が特徴です。また、光ファイバを任意の配列でバンドル化することも可能です。



■特徴

- ・ 光ファイバの配列は6方細密構造のほか、ダミーロッドを使用して任意の配列にすることが可能
- ・ 隣り合う光ファイバ同士の固定は接着剤を用いず加熱溶融で行うため、高い耐熱性と信頼性
- ・ 光ファイバ端部にはAR(無反射)コートなどの処理が可能

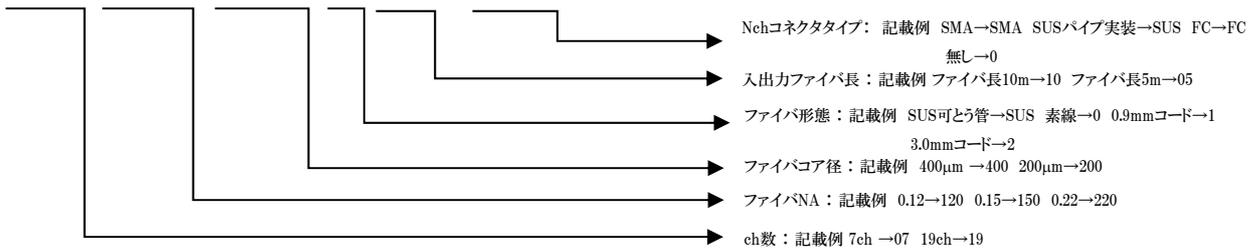
N x 1 Fused Bundle Fiber

N x 1 溶融型バンドルファイバ

スタンダード仕様

Nch ファイバ心数	2	3	4	7	19	37	61
ファイバNA	0.12、0.15、0.22						
ファイバコア径	105 μm、200 μm、300 μm、400 μm						
動作波長	400~1700nm						
ファイバ形態	SUS可とう管、素線、0.9mmコード、3.0mmコード						
Nch ファイバコネクタタイプ	SUSパイプ実装、SMA、FC						
バンドル端コネクタタイプ	SUSパイプ実装						

型番: FBF-□□-○○○-△△△-□-○○-△△△



バンドル化に使用する光ファイバのNAやコア、クラッド径、バンドル化の本数、ジャケット管材質及び外径などは、ご指定いただければご要望に応じて作製致します。

バンドル化の本数は2本から61本が標準です。62本以上の光ファイバ数になる場合、又は使用ファイバにご指定がある場合は別途ご相談ください。

汎用的な接着剤充填タイプも対応可能です。

仕様は断り無く変更することがあります。

10/01/13

Photonic Science Technology, Inc.

Tel : 0123-42-0575 Fax : 0123-42-0576 URL : <http://www.psti7.com>